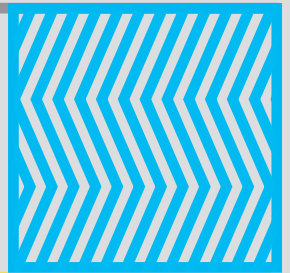




Sophia Research Organization
Institute for Christian Culture
Institute of Medieval Thought
Iberoamerican Institute
Linguistic Institute for International Communication
Institute of Global Concern

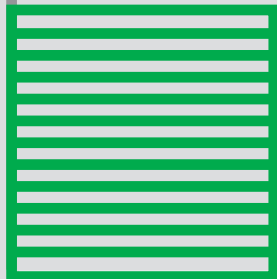
学術研究で
見える世界
広がる未来



Institute of Comparative Culture
Institute of Asian, African, and Middle Eastern Studies
Institute of American and Canadian Studies
Institute for Studies of the Global Environment
Institute of Media, Culture and Journalism
Institute of Islamic Area Studies



Sophia Island Sustainability Institute
Adopted Research Projects of Research in Priority Areas
Graduate School of Science and Technology, Division of Biological Science



Nanotechnology Research Center
Photonics Research Center
Sophia University Institute of Bioethics
Semiconductor Research Institute
Institute of Inclusive Community
Sophia Institute for Human Security

Sophia Open Research Weeks 2023

6th Nov. → 23rd Nov.

上智大学研究機構

キリスト教文化研究所

中世思想研究所

イペロアメリカ研究所

国際言語情報研究所

グローバル・コンサーン研究所

比較文化研究所

アジア文化研究所

アメリカ・カナダ研究所

地球環境研究所

メディア・ジャーナリズム研究所

イスラーム地域研究所

ナノテクノロジー研究センター

フォトンクス研究センター

生命倫理研究所

半導体研究所

多文化共生社会研究所

人間の安全保障研究所

アイランド・サステナビリティ研究所

重点領域研究採択課題

理工学専攻生物科学領域



Sophia Open Research Weeks 2023へようこそ。



上智大学研究機構長 飯島真里子

上智大学研究機構では、本機構に所属する学内研究所をはじめとする研究成果の発信の場として Sophia Open Research Weeks (SORW) を企画し、今年で10回目を迎えます。SORW2023では約2週間の開催期間中、多岐にわたる分野の講演会、展示企画、映画上映会、シンポジウムなど26の企画が開催されます。本年度は研究機構初の試みとして、常設研究所に所属する若手研究者(特別研究員・研究補助員)による共同ワークショップもあります。学内の教職員や学生の皆さまは、普段同じキャンパスにいらしても、研究所が取り組む研究活動を知る機会が限られていると思います。また、高校生を含む一般の方にも開かれた企画も多くありますので、この機会に色々な企画にご参加頂き、本学の研究の「今」を体験してください。SORW2023が皆さまにとって、多くのインスピレーションと未来へのビジョンを提供できる機会となれば幸いです。

10/30~
Mon.
11/20
Mon.

① 展示

リーゼンフーバー師の足跡

■対面(中央図書館1階 展示スペース) 開館時間内

当研究所元所長クラウス・リーゼンフーバーは哲学者・神学者としても司牧者としても、多数の著作を刊行されました。今回の企画では中央図書館1階の展示スペースにて、その著作の一部とともに、遺されたドイツ語原稿を展示します。この機会を通じて、多くの方に中世哲学の魅力を知ってもらえればと思います。

(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：不要

11/3
Fri.

② 講演会

習っていないのに知っている 日本語のふしぎ

■Zoom ※教室での視聴も可能(2号館3階309教室) 13:30~15:00

音声学研究室講演会として川添愛先生に講演をしていただきます。川添愛先生は専門的な業績に加えて多くの一般向けエッセー・小説も執筆されていて、広い層の聴衆に言語学に関する興味深いトピックをわかりやすく伝えてくださいます。なお、川添先生には Zoom でご参加いただけます。ご自宅等で Zoom 視聴もできますが、本学会場(2号館3階309教室)で観覧することも可能です。

(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：個人で Zoom 視聴する場合は要事前予約。会場での観覧は予約不要。
- 主催：国際言語情報研究所 音声学研究室(問い合わせ i-linpho@sophia.ac.jp)

11/5
Sun.

③ 講演会

学習に困難のある子どもたちへのICTを用いた支援

■Zoomおよび対面(6号館3階301教室) 10:30~12:30

2022年12月に文科省より、小・中学校の通常学級にいる児童生徒のうち学習に著しい困難を示すものの割合は、6.5%と報告されました。彼らへの支援として、GIGA スクール構想、デジタル教科書の導入など多様な学びを広げるための方法が模索されています。本講演は、学習で困難のある児童生徒に対してICTを活用した支援について、豊富な実践を踏まえて、お話いただきます。

(日本語開催)

- 主な対象者：言語聴覚士・心理職・教員・保護者・その他発達障害に関心のある方
- 予約：要事前予約
- 主催：国際言語情報研究所 言語聴覚研究センター(問い合わせ i-linsh@sophia.ac.jp)

11/6
Mon.

④ シンポジウム+展示

SDGs Day

■対面(2号館17階1702会議室) 17:30~19:30

※展示は11:00~

元高知工科大学学長の磯部雅彦先生による基調講演と地球環境研究所・地球環境学研究所・サステナビリティ推進本部の取り組みの紹介、学生を主体とした発表を行います。SDGs に関するポスター展示もあります。

(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：不要
- 主催：地球環境研究所(問い合わせ i-gloenv2-co@sophia.ac.jp)
- 共催：地球環境学研究所/サステナビリティ推進本部

11/7
Tue.

⑤ シンポジウム

共生社会創成の現実：インド DAC を参考に

■対面(6号館1階101教室) 17:20~19:30

共生社会の実現が SDGs の取り組みとして世界的に進んでいる一方、その現実はどうなっているのか、特に障がいを持つ人の自立支援についてインドと日本を事例に考える。今回は障がいの可能性を活かす取り組みを行っているインド Kerala の Different Art Centre 所長の Mr.Gopinath Muthukad と彼の活動実績ともいえる Mr.Vishnu 等を招聘し講演とマジック・パフォーマンスを行い、学術的取り組みとして日本の障がい者支援を専門とする学者からのコメントや評価も含め、日本の障がい者支援や自立活動と照らし合わせ議論する。

(英語：通訳あり)

- 主な対象者：広く学生教職員・一般・地域関係者
- 予約：事前予約推奨。当日参加も歓迎。
- 主催：アジア文化研究所(問い合わせ i-asianc@sophia.ac.jp)
- 後援：グローバル・コンサーン研究所/多文化共生社会研究所/上智学院サステナビリティ推進本部/ダイバーシティ推進室/千代田区

11/10
Fri.

⑥ 講演会

粘土のように柔らかい結晶って知ってる？

— 柔粘性結晶の魅力と蓄電池への応用 —

■対面(2号館17階1702会議室) 17:20~19:00

学術研究特別推進費(柔粘性イオン結晶を用いた高イオン伝導性固体電解質の開発と全固体電池への応用)の成果報告を兼ねた講演会を開催いたします。

(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：不要
- 主催：学術研究特別推進費 重点領域研究 中間発表
理工学部物質生命理工学科 藤田正博教授
(問い合わせ sorw-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

11/10
Fri.

⑦ 講演会

生命倫理と科学技術倫理

■対面(7号館14階特別会議室) 17:30~19:00

生命倫理学は生命科学や医療技術の発展にともなう新しい倫理的な課題を考察します。生命科学や医療技術の発展は、私たちの健康や生活の改善に大きく貢献するとともに、それまでになかった新しい倫理的な課題を喚起することがあります。その意味で、生命倫理の議論は科学技術に関する倫理的な検討とも重なり合っています。本企画では、人間や社会と科学技術とのかわりという観点から、生命倫理について考えてみたいと思います。

(日本語開催)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：不要
- 主催：生命倫理研究所(問い合わせ i-suibe-co@sophia.ac.jp)

Sophia Open Research Weeks (SORW) 各企画の予約と参加にあたってのお願い

各企画の予約方法、アクセス情報等については以下 SORW サイトにてご確認ください。

上智大学公式サイト Top から: ホーム > 研究 > 研究に関する取り組み > 上智大学の研究活動 > Sophia Open Research Weeks
<https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/research/kenkyukikan/sorw/>



QRコードからも
アクセス可

- 掲載している内容は、予告なく変更する場合があります。参加前に SORW サイトで最新情報をご確認ください。
- Zoom 等、オンライン企画の視聴環境は各自でご用意ください。視聴環境の整備および通信にかかる費用の負担はいたしかねます。
- 企画ごとに申し込み窓口、方法が異なります。各企画案内に記載の内容をご確認のうえ申し込んでください。知人等にイベントを紹介する際には、各参加申し込み方法をご案内ください。

11/11
Sat.

⑧ 講演会

2023 年度聖書講座「宗教と終末論」

■Webinar および対面 (中央図書館8階 821 会議室)
10:25~16:45

ユダヤ教およびそこから分かれていったキリスト教において、「終末」をどう理解した上で「現在」をどう生きるかということが、難題を抱えたそれぞれの時代に向き合い希望を持ってそれらを乗り越えていくために、重要な要素であった。その「終末」を具体的にわたしたちがどう理解すべきかを聖書や現代思想から多角的に学んでみたい。

※本講演のみ有料: 一般 1000 円 / 学生 800 円 (上智学内者及び招待無料)

(日本語開催)

- 主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約: 要事前予約
- 主催: キリスト教文化研究所 (問い合わせ—i-chicor@sophia.ac.jp)



11/11
Sat.

⑨ 講演会

著者と語るシリーズ『アメリカの人種主義——カテゴリー／アイデンティティの形成と転換』

■Zoom 13:00~15:00

研究書の著者に聞く講演会シリーズです。今回は竹沢泰子先生 (関西外国語大学国際文化研究所教授) をお招きし、ご著書の成り立ちや出版の背景について伺います。その後に宇沢美子先生 (慶應義塾大学教授) と兼子歩先生 (明治大学准教授) をコメンテーターとして、参加者との質疑応答なども予定しております。

(日本語開催)

- 主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約: 要事前予約
- 主催: アメリカ・カナダ研究所 (問い合わせ—instacs@sophia.ac.jp)

11/11
Sat.
11/18
Sat.

⑩ ワークショップ

ことば・思想・社会

■対面 (中央図書館9階 921 会議室) 各日とも 14:00~16:00

本ワークショップでは、高校生から研究者、一般の方々まで広くを対象として、研究機構に所属する若手研究者自身が、どのような研究を行っているかを紹介します。来場者の方々に「研究に興味をもってもらうこと」が重要であると考えています。同時に、言語・思想・社会を通して、自身の研究分野が、他分野にどのように影響を及ぼしているか、といった点についても考察し、学際的な研究への発展可能性についても論じる予定です。

(日本語・英語通訳あり)

- 主な対象者: 高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約: 不要
- 主催: 研究機構 特別研究員・研究補助員
(問い合わせ—sorw-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

11/11
Sat.

⑪ シンポジウム

放送文化基金創立 50 周年 / メディア・ジャーナリズム研究所 創立 10 周年記念シンポジウム

ジャーナリズム・放送の未来を考える～AI とメディア
■Webinar および対面 (6 号館 1 階 101 教室) 14:00~17:00

SNS に象徴されるデジタルメディアの普及は、多様な情報発信を可能にする一方で、エコチェンバー、フェイクニュースなど、新たな社会的課題も生み出したことで、信頼性のある社会的情報の確保が問われています。そのような変化のなかで、新たな変革の波をもたらすとされるのが AI 技術です。昨今注目される AI 技術の進展は、メディアサービスやジャーナリズム活動にどのような変化をもたらすのか。また、メディア組織にどのような変革をもたらされるのか。国内外の事例を交えながら、その可能性と課題を議論します。

(日本語開催)

- 主な対象者: 大学生・大学院生・メディア関係者・研究者
- 予約: 要事前予約
- 主催: メディア・ジャーナリズム研究所
(問い合わせ—journalism-symposium-co@sophia.ac.jp)
- 共催: 公益財団法人放送文化基金

11/12
Sun.

⑫ シンポジウム

トマス・アキナスに疑義を呈す ——中世における神学と哲学——

■対面 (11 号館 7 階 704 教室) 14:00~17:00

中世哲学会と当研究所の共主催シンポジウム。トマス・アキナス (Thomas Aquinas, 1224/25-1274) が傑出した哲学者・神学者であることは疑うべくもない。しかし、アルベルトゥス・マグヌスとフライベルクのディートリッヒからの疑義がある。「トマスによる哲学と神学の区別の仕方は曖昧ではないのか」。これに対してトマス・アキナスはどのように答えるであろうか。彼らの研究者たちが登壇し、白熱した議論を繰り広げる。

(日本語開催)

- 主な対象者: 大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約: 不要
- 主催: 中世思想研究所 / 中世哲学会
(問い合わせ—imdthght@sophia.ac.jp 中世思想研究所)

11/13
Mon.
11/20
Mon.

⑬ 連続講演会

イスラームにおける聖性の継承: 預言者、聖者の血統と聖遺物

■オンデマンド配信 18:00 公開予定

イスラームでは、神が預言者や聖者に与えた聖性が、彼らの死後も様々な形で受け継がれる。それを人々は分かちあい、自分たちの暮らしに希望と彩りを与える。本連続講演会では、キリスト教との比較も視野に入れつつ、人による聖性の継承 (血統によって伝えられる聖性。とくに預言者一族に注目する) と物による聖性の継承 (預言者、聖者にゆかりの品に宿る聖性。いわゆる聖遺物) を取り上げ、2 回に分けて 4 本の講演を期間限定でオンデマンド配信する。

(日本語開催)

- 主な対象者: 大学生・一般の方
- 予約: 不要
- 主催: イスラーム地域研究所 (SIAS) (問い合わせ—sias-co@sophia.ac.jp)
- 共催: 京都大学ケナン・リファーマー・スーフイズム研究センター

11/16
Thu.

14 シンポジウム

東南アジアの移民送り出し国の労働法制

Webinar 13:00~16:00

日本では技能実習生らへのハラスメントなど法令違反が相次いでいるが、彼らは送り出し国で労働法について学ぶ機会に乏しく、技能実習生を労働法の対象外としている国もある。Mekong Migration Network (MMN) が行った労働法制に関する調査の報告を受け、日本側でなされるべき対応を検討する。登壇者：針間礼子 (MMN)、斉藤善久 (神戸大学)、佐伯奈津子 (名古屋学院大学) (日本語・英語通訳あり)

- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：アジア文化研究所 (問い合わせ i-asianc@sophia.ac.jp)
- 共催：科研費研究「移民女性の Reproductive Justice：法と制度の活用による妊娠と出産の制限からの解放」(基盤 B 代表者 田中雅子) / Mekong Migration Network (MMN)

11/17
Fri.

15 シンポジウム

社会科学・自然科学の両面から取り組む人間の安全保障

Zoom および対面 (中央図書館 9階 911 会議室)
17:15~19:00

地球温暖化を防ぐには、温室効果ガスの排出を抑制する新技術の開発だけでなく、その新技術を広く社会に普及させるための制度についても考える必要があります。人間の安全に対する脅威に効果的に対処していくには、自然科学と社会科学両面からのアプローチが求められているのです。いくつかの具体的な脅威に対する社会科学、自然科学双方からの解決の視点を共有した上で、両者融合による課題解決への取り組みについて議論します。

- (日本語開催)
- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：人間の安全保障研究所 (問い合わせ sihs-ofc@sophia.ac.jp)
- 共催：理工学部研究拠点

11/18
Sat.

16 講演会

光を用いた高機能細菌検出 — その基本原理と実例 —

対面 (9号館 7階 753 会議室) 14:00~18:00

重点研究 (超分子ナノ構造による分子認識過程の解明と高機能細菌検出センサーの開発) の研究成果発表、および関連する他研究機関の発表なども含めた公開の研究会。光を用いてどのように細菌を検出するのか、その基本的な原理や実際の応用例を説明する。研究会形式ではあるが、一般 (高校生、大学生を含む) にもわかる基礎的な内容から講演する。

- (日本語開催)
- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：不要
- 主催：学術研究特別推進費 重点領域研究 中間発表
理工学部機能創造理工学科 江馬一弘教授
(問い合わせ sorw-co@sophia.ac.jp 研究機構事務局)

11/18
Sat.

17 講演会

東南アジアの日本人学校

— 子ども達の成長に必要な心理社会的支援とは —

Zoom および対面 (6号館 2階 205 教室) 15:00~17:00

海外で日本の教育を受けられる日本人学校には現地校との交流などを通じて多様性について学ぶ機会がある。しかし、その一方で日本人学校は国や地方自治体からの公的支援が乏しく日本語の通じる相談機関が少ない中で子ども達の学びの質を保証していかなければならない。本講演ではジャカルタ日本人学校を取り巻く状況を例示し、どのような心理的支援を充実させ、より良い学びの場へと改善していくべきかについて議論する。

- (日本語開催)
- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：不要
- 主催：多文化共生社会研究所
(問い合わせ Inclusivecommunity20200401@gmail.com)
- 共催：アジア文化研究所

11/19
Sun.

18 講演会+研究発表

理論言語学と手話研究

対面 (中央図書館 9階 921 会議室) 10:00~11:00

米国の言語学者ノーム・チョムスキーによって提唱された生成文法理論、及びそれに基づく日本手話に関する研究成果を紹介・発表します。理論言語学の基礎的な考え方から、言語研究における「手話の位置づけ」など、初学者や理論言語学に触れたことがない人でも理解できるような内容からお話をします。理論言語学に興味のある方はもちろん、広く一般の方にもご参加いただけます。

- (日本語開催)
- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：不要
- 主催：国際言語情報研究所
(問い合わせ i-lincom@sophia.ac.jp)



11/20
Mon.

19 シンポジウム

ラテンアメリカにおける人の移動

Zoom 17:20~19:00

ラテンアメリカ地域は、ヨーロッパ、アフリカ、アジアをはじめ多くの地域からの人々を受け入れてきた。また、近年ではラテンアメリカ域内での人の移動も増加傾向にある。本企画では、米国メキシコ国境地域における先住民の移動、ベネズエラやハイチからチリへの移動、ラテンアメリカにおける移住民増加、また、ブラジルにおける沖縄移民と言語の問題を扱い、「人の移動」が起こる理由、その特質及び結果について考える。

- (日本語開催)
- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：イベロアメリカ研究所 (問い合わせ ibero@sophia.ac.jp)

11/21
Tue.

20 上映会

映画鑑賞会「サハラのカフェのマリカ」

対面 (6号館 1階 101 教室) 18:10~20:10

主人公・マリカは長年サハラ砂漠のハイウェイ沿いでカフェを営む名物おばさん。マリカの日常生活を描くドキュメンタリー映画を鑑賞し、私市正年・上智大学名誉教授に背景となるアルジェリア社会について解説いただきます。

- (映画：日本語字幕付き 解説：日本語)
- 主な対象者：高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約：要事前予約
- 主催：アジア文化研究所 (問い合わせ i-asianc@sophia.ac.jp)
- 共催：イスラーム地域研究所 / イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究 科研費・基盤研究 A

11/22
Wed.

21 ラウンドテーブルディスカッション

Island Exchanges: Blue Food Systems, Gender Empowerment and Environmental Literacy

Zoom 9:00~10:30

Small Island Developing States (SIDS) are facing many challenges, impeding their ability to meet their 2030 SDG targets. Sitting on the front lines of climate change, sea-level rise, ocean acidification, marine biodiversity loss among other adverse impacts are threatening SIDS vulnerable state of food insecurity. This session will explore how marine ecosystem rehabilitation and innovative blue foods solutions may hold the key to increasing food security and resilience in blue food production systems and marine ecosystems, ensuring no one is left behind in SIDS.

- (英語：通訳なし)
- 主な対象者：高校生・大学生・一般の方・研究者・NGO・政府関係者
- 予約：要事前予約
- 主催：アイランド・サステナビリティ研究所 (問い合わせ isi-co@sophia.ac.jp)

11/22 Wed. **② ワークショップ**
Literature in Heisei Japan
Zoomおよび対面 (10号館3階301会議室) 12:30~14:00

This roundtable includes several scholars who contributed to the forthcoming anthology of critical essays on literature in Heisei Japan, on the themes of "Language," "Spaces Seen and Unseen," and "Family, Identity, Gender, Body." We hope to stimulate discussion on aspects of literary development in the 30 years of Heisei Japan and trace the creative impulses in a diverse body of work.

(英語:通訳なし)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:比較文化研究所 (問い合わせ— diricc@sophia.ac.jp)

11/22 Wed. **②③ 講演会+ポスター発表**
第4回半導体ナノフォトニクス研究会
対面 (講演会はZoom配信) (中央図書館9階911会議室) 13:00~17:00

上智大学および共同・連携研究先における半導体関連の研究成果を公開で発表します。

(日本語開催)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:要事前予約
- 主催:半導体研究所/ナノテクノロジー研究センター/フォトニクス研究センター (問い合わせ— kikuchi@sophia.ac.jp 菊池研究室)

11/22 Wed. **②④ 講演会**
わたしを守ること、あなたを守ること
Webinarおよび対面 (中央図書館9階921会議室) 17:30~19:00

講師:みたらし加奈さん (NPO法人 mimosas 副代表理事、臨床心理士)
 11月25日から12月8日に行う「What Were You Wearing? そのとき、あなたは、何を着てた?—サバイバー・アート・インスタレーション」のプレ企画。会場でWebinar 音声を利用する方は、ご自身で端末とイヤホンをご持参ください。

(日本語・英語 (英語同時通訳と日本語字幕配信))

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般
- 予約:要事前予約
- 主催:グローバル・コンサーン研究所 (問い合わせ— i-glocon@sophia.ac.jp)
- 共催:NPO法人 mimosas / Sister

11/22 Wed. **②⑤ 講演会**
Adaptation and Regional Revitalisation, A Case Study in a Small Fishing Village on Sado Island
対面 (10号館3階301会議室) 19:00~20:30

I turned the play, Under Milk Wood, set in a Welsh fishing village, into a Japanese language film set in a fishing village on Sado Island. I will screen clips from the film and talk about the process and my research. How can art help us reconnect with the natural world?

(英語/一部日本語)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:不要
- 主催:学術研究特別推進費 重点領域研究 終了課題 外国語学部英語学科ウィリアムズ・ジョン教授 (問い合わせ— h-willia@sophia.ac.jp ウィリアムズ・ジョン教授)
- 共催:比較文化研究所



11/23 Thu. **②⑥ ポスター発表**
理工学専攻生物科学領域 大学院1年生による研究中発表会
対面 (9号館7階753会議室) 17:20~19:00

修士課程1年生がポスター発表を行い参加者の質問に答えます。どなたでも自由に見に来てください。

(日本語/一部英語)

- 主な対象者:高校生・大学生・大学院生・一般の方・研究者
- 予約:不要
- 主催:理工学専攻生物科学領域 (問い合わせ— kensuk-h@sophia.ac.jp 生物科学領域主任)

Sophia Open Research Weeks Calendar
 November 2023

Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	Sun.
6 ① ④ 17:30~19:30 (展示は11:00~)	7 ① ⑤ 17:20~19:30	8 ①	9 ①	10 ① ⑥ 17:20~19:00 ⑦ 17:30~19:00	11 ① ⑧ 10:25~16:45 ⑨ 13:00~15:00 ⑩ 14:00~16:00 ⑪ 14:00~17:00	12 ① ⑫ 14:00~17:00
13 ① ⑬ 18:00~	14 ①	15 ①	16 ① ⑭ 13:00~16:00	17 ① ⑮ 17:15~19:00	18 ① ⑩ 14:00~16:00 ⑯ 14:00~18:00 ⑰ 15:00~17:00	19 ① ⑱ 10:00~11:00
20 ① ⑬ 18:00~ ⑲ 17:20~19:00	21 ⑳ 18:10~20:10	22 ㉑ 9:00~10:30 ㉒ 12:30~14:00 ㉓ 13:00~17:00 ㉔ 17:30~19:00 ㉕ 19:00~20:30	23 ㉖ 17:20~19:00	24	25	26

※ 丸数字は企画No. (掲載の各企画タイトル部に表示) ★ ① は10月30日(月)~11月20日(月) 中央図書館開館時間内

上智大学研究機構について

上智大学の特色ある学術研究の体系的かつ効果的な遂行と、人材養成及び研究成果の学内外への発信を目的として2005年4月に設置されました。「常設研究部門」、「時限研究部門」の2つの研究部門から成り、各部門は1つの研究活動ユニットである「研究単位」(研究グループ)によって構成されています。

常設研究部門

12 研究所が持続的研究を推進し、その結果を本学の教育だけでなく、広く社会に還元することを目的に活動を行っています。



キリスト教文化研究所	ヨーロッパ研究所
中世思想研究所	アジア文化研究所
イペロアメリカ研究所	アメリカ・カナダ研究所
国際言語情報研究所	地球環境研究所
グローバル・コンサーン研究所	メディア・ジャーナリズム研究所
比較文化研究所	イスラーム地域研究所

時限研究部門

学外の組織等から提供される研究資金を獲得した研究グループにより、現在4つの研究センターが設置されています。

ナノテクノロジー研究センター
次世代航空機 CAE 技術研究開発センター
フォトニクス研究センター
水稀少社会研究センター

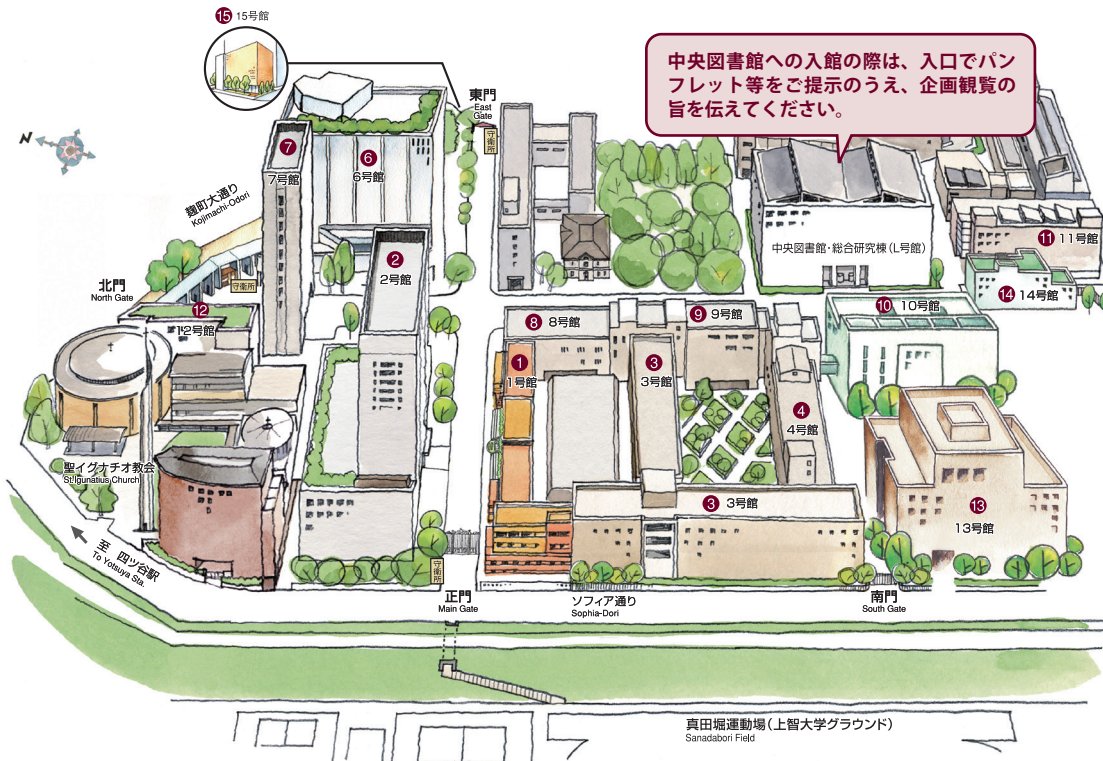
公式サイト：<https://dept.sophia.ac.jp/is/rid/>

附置研究機関について

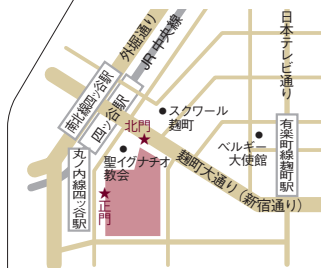
研究機構とは別に、上智学院および上智大学設置の附置研究機関等があり、それぞれが特徴ある研究活動をおこなっています。

キリスト教文庫	グリーンケア研究所	多文化共生社会研究所
モニュメンタ・ニポニカ	生命倫理研究所	人間の安全保障研究所
アジア人材養成研究センター	国際関係研究所	アイランド・サステナビリティ研究所
半導体研究所	国際協力人材育成センター	

上智大学四谷キャンパスマップ



四谷キャンパスのご案内



四谷キャンパス

- 住所
〒102-8554 東京都千代田区
紀尾井町 7-1
- 交通
JR 中央線
東京メトロ 丸の内線/南北線
「四ッ谷駅」麹町口・赤坂口から
徒歩5分

主催 上智大学研究機構〔連絡先〕上智大学研究機構事務局(研究推進センター)

E-mail: sorw-co@sophia.ac.jp <https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/research/kenkyukikan/sorw/>

※企画に関するご質問等は、各企画の問い合わせ先をお願いいたします。